



第57回日本糖尿病学会年次学術集会

募金趣意書

2014年5月22日(木)～24日(土)

大阪国際会議場・リ-ガロイヤルホテル・ホテルNCB

第57回日本糖尿病学会年次学術集会

会 長 **花房 俊昭** (大阪医科大学 内科学 I)

寄附金のご依頼

謹啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、2014年5月22日（木）～24日（土）の3日間、第57回日本糖尿病学会年次学術集会を、大阪国際会議場、リーガロイヤルホテル他で開催させていただきます。

今回のメインテーマは『糖尿病とともに生きる ～夢から実践へ～』とさせていただきます。糖尿病は現在でも完治することが困難な病気であり、糖尿病を持つ人は生涯その病気を抱えて生きていくことになります。そのような人達に対し、我々は医療者として何ができるのか？ この問いに対し、本学術集会を、日本糖尿病学会としてすべての学会員の英知を結集し、糖尿病患者を勇気づけることのできる、現時点で最善の答えを見出す機会にすることが、私の使命と考えております。それには、明日の医療を築き、将来の「夢」を迫る研究と、目の前の患者一人ひとりの心に寄り添う「実践」を車の両輪とし、その橋渡しをすることが求められていると考えております。このような観点に立ち、『糖尿病とともに生きる ～夢から実践へ～』をメインテーマにさせていただきます。

具体的には、多くのシンポジウムを「夢から実践へ」という観点、すなわち「基礎研究から臨床実践へ」という観点で構成し、基礎研究と臨床実践との融合を図りたいと考えております。

また一般演題は、今までの年次学術集会同様、1題7分の発表時間と3分の討論時間を確保し、十分な議論を行っていただきたいと考えております。さらに、ポスター発表は、会場移動の混雑を避けるため夕方に行うこととし、リラックスした雰囲気の中で発表者と聴衆がface-to-faceで徹底的に討論できる場にしたいと計画しております。

ここで、本会のポスターに込めた私の思いをご紹介します。まず、全体の基調色を赤としました。これは、暖かい心のこもった糖尿病診療を目指したい、また、ポスターを見た方々に暖かい気持ちになっていただきたいと考えたからです。中央の大きな樹は、糖尿病診療の発展を目指す強い気持ちを表しました。太い幹は研究（＝夢）の充実を表し、樹に咲く多くの赤い花は、基礎研究が花開き、実際の臨床現場（＝実践）で実を結んでほしいという期待を象徴しています。樹の周囲に集う多くの人々は、老いも若きも、女性も男性も、すべての患者が糖尿病を持ちながらも、医療者とともに笑顔で暖かい気持ちで充実した人生を送って欲しい、という私の願いを込めています。

大阪は幸い、ほとんどの会場が国際会議場とそれに隣接するリーガロイヤルホテルに集中しておりますので、会場間の移動は最小限の時間でしていただけます。ご参加いただいた皆様に、「参加して良かった」と心から思っていただけの実りある学術集会にしたいと、教室員一同、全員参加で準備をすすめております。皆様には活発なご討論をいただき、糖尿病学が夢から実践へ発展しつつある現場にご参加いただき、実体験していただければと考えております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

本学会の会員のみならず皆様方に満足していただける学術集会になるよう、出来る限り自助努力で運営してまいりますが、昨今の経済情勢を考えますと、経費面におきまして厳しい状況でございます。

つきましては、本学会の意義に何卒深いご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

末筆ではございますが、皆様の益々のご健勝を祈念いたします。

謹白

平成25年9月吉日

第57回日本糖尿病学会年次学術集会

会長 花房 俊昭

(大阪医科大学 内科学 I)



開催計画書

1. 会議名称： 第57回日本糖尿病学会年次学術集会
The 57th Annual Meeting of the Japan Diabetes Society
2. テーマ： 糖尿病とともに生きる ～夢から実践へ～
3. 会期： 2014年5月22日(木)～24日(土)
4. 会場： 大阪国際会議場
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5-3-51
リーガロイヤルホテル
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 5-3-68
ホテルNCB
〒530-6691 大阪府大阪市北区中之島6-2-27
5. 会長： 花房 俊昭 (大阪医科大学 内科学 I)

6. 会議の概要

(1) 日程

日程	午前	午後	夕
5月22日(木)	開会式 受賞講演 会長講演 一般講演	ランチョンセミナー シンポジウム YIA審査口演 教育講演 一般演題(口演・ポスター)	イブニングセミナー
5月23日(金)	モーニングセミナー シンポジウム 教育講演 一般演題(口演・ポスター)	ランチョンセミナー シンポジウム YIA表彰特別講演 一般演題(口演)	イブニングセミナー
5月24日(土)	モーニングセミナー シンポジウム 糖尿病劇場 教育講演 一般演題(口演)	ランチョンセミナー 市民公開講座 一般演題(口演) 閉会式	

- (2) 会議の内容： シンポジウム、一般演題(口演・ポスター)、YIA審査講演、受賞講演
特別セッション、教育講演、糖尿病劇場、市民公開講座、
モーニングセミナー、ランチョンセミナー、イブニングセミナー
- (3) 展示： 糖尿病領域に関係の有る医薬品 / 医療機器 / 書籍等の展示を行う。
- (4) 参加者予定数： 約12,000名(医師、医療スタッフ、事務スタッフ、企業など)

7. 収支予算書： 別紙添付

8. 寄附を必要とする理由：

本学会は、参加者約12,000名が予定され、会議の準備・運営に関する費用は総額約3億円が見込まれています。これらの諸経費は、本来は学会参加者の参加登録費等によってまかなうべきではございますが、参加者が個人で負担できる金額には限りがございます。従いまして、必要経費の相当額は、諸団体及び諸企業の方々のご援助に頼らざるを得ないのが実情でございます。つきましては、本学会の開催趣旨を十分にご理解頂き、寄附金を賜りますようお願い申し上げます。

寄附金募集要項

1. 募金の名称 : 第57回日本糖尿病学会年次学術集会 寄附金
2. 募金目標額 : 26,000,000円
3. 募金期間 : 平成25年10月から平成26年6月まで
4. 対象先 : 日本製薬団体連合会、その他製薬業界、医療機器業界、関連病院、同窓会、他
5. 寄附金の使途 : 第57回日本糖尿病学会年次学術集会の準備ならびに運営経費に充当
6. お申込み方法および振込先 :

別紙「寄附申込書」にご記入いただき、電子メール、またはFAXにてお申込みください。
事務局からの受付通知をご確認後、下記口座にお振込みをお願いいたします。

銀行名 : 三井住友銀行

支店名 : 高槻支店(152)

口座種別 : 普通

口座番号 : 2857251

ダイゴジユウナナカイニホシトウニョウビョウガツカイネンジガクジュツシュウカイ カイチャウ ハナフサ トシアキ

口座名 : 第57回日本糖尿病学会年次学術集会 会長 花房 俊昭

7. 税法上の取り扱い : 免税の措置はございません。
8. その他 : 振込が確認されたあと、寄附金受領証明書を送付させていただきます。
9. 本募金に関するお問い合わせ先 :

第57回日本糖尿病学会年次学術集会 学会事務局

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7

大阪医科大学 内科学 I

TEL: 072-683-1221

FAX: 072-685-1655

E-mail: jds2014@art.osaka-med.ac.jp

URL: <http://www2.convention.co.jp/jds57/>

担当: 池田

収支予算概要

【収入の部】

項目		単価	数量	単位	金額
I 参加費収入					¥114,420,000
1	当日登録	12,000	4,500	名	54,000,000
2	事前登録	10,000	5,500	名	55,000,000
3	功労会員	6,000	40	名	240,000
4	抄録集販売	3,700	1,400	冊	5,180,000
II その他					¥9,000,000
1	学会本体拠出金	9,000,000	1	式	9,000,000
III 広告関係費					¥19,008,000
1	スポンサーガイド 表4	540,000	1	社	540,000
	スポンサーガイド 表2	432,000	1	社	432,000
	スポンサーガイド 表3	378,000	1	社	378,000
	スポンサーガイド 後付け 1頁	162,000	10	社	1,620,000
	スポンサーガイド 中付け	378,000	3	口	1,134,000
	スポンサーガイド ノート部分 ヘッター・フッター	108,000	4	社	432,000
2	コンGRESバック	540,000	10	口	5,400,000
3	シャトルバスラッピング広告	2,160,000	3	台	6,480,000
4	会場内誘導看板	324,000	4	口	1,296,000
5	PCセンターディスプレイ A	648,000	1	口	648,000
	PCセンターディスプレイ B	324,000	1	口	324,000
6	HPバナー広告	108,000	3	社	324,000
IV 商業展示出展料					¥51,624,000
1	基礎間出展料	270,000	50	小間	13,500,000
2	スペース小間出展料	75,600	500	m ²	37,800,000
3	書籍展示出展料(テーブル勘算)	16,200	20	本	324,000
V 共催セミナー					¥81,540,000
1	ランチョンセミナーA	2,160,000	8	社	17,280,000
2	ランチョンセミナーB	1,944,000	15	社	29,160,000
3	ランチョンセミナーC	1,620,000	3	社	4,860,000
4	ランチョンセミナーD	1,296,000	15	社	19,440,000
5	モーニングセミナー	864,000	4	社	3,456,000
6	イブニングセミナーA	2,160,000	1	社	2,160,000
7	イブニングセミナーB	1,944,000	2	社	3,888,000
8	イブニングセミナーD	1,296,000	1	社	1,296,000
VI 寄付金・助成金					¥26,000,000
1	日本製薬団体連合会	20,000,000	1	式	20,000,000
2	その他企業	6,000,000	1	式	6,000,000
合計					¥301,592,000

収支予算概要

【支出の部】

項目		金額	備考
I	事前準備関係費	¥51,794,640	
	1 人件費	11,102,400	
	2 旅費・交通費	926,000	
	3 庁費	0	
	(1) 印刷・制作関係費	22,369,040	
	(2) 備品関係費	625,000	
	(3) 通信・運搬費	1,300,000	
	(4) 委託費	15,472,200	
II	当日運営関係費	¥218,290,240	
	1 人件費	17,295,899	
	2 旅費・交通費	7,816,137	
	3 会場費	89,571,647	
	4 機材・備品費	36,081,274	
	5 看板装飾費	19,406,460	
	6 展示関係費	8,593,748	
	7 招請関係費	27,514,275	
	8 会合関係費	12,010,800	
III	事後処理費	¥449,656	
	1 事務局費	449,656	
	2 委託費	0	
III	その他経費	¥25,525,000	
	1 その他経費	25,525,000	納税準備金含む
VI	予備費	¥5,532,464	
		5,532,464	1.8%
合計		¥301,592,000	

寄 附 申 込 書

第57回日本糖尿病学会年次学術集会 学会事務局 御中

第57回日本糖尿病学会年次学術集会の趣旨に賛同し、
当学術集会の開催資金として、下記金額を寄附いたします。

金 万円也

(振込み予定日 年 月 日)

ご所属

ご芳名

(〒)

ご住所

TEL

FAX

* 寄附金受領の証明書などの送付先
(上記と異なる場合のみご記入ください)

貴社名

ご担当者名

(〒)

ご住所

TEL

FAX